荒川に花と小鳥とメダカを呼び戻そう－荒川沿川の森づくり

FAN（ふくしま荒川ネットワーク）は、川に遊び、学びながら地域のことを考える人々の集まりです。
私たちは、ふるさとの川・荒川の自然を地域の多くの方々とともに守り、育んでいきたいと願っています。

荒川に遊んでわかる川のこと、まちのこと

芋煮会と言えばやっぱり荒川。芋煮会は秋だけど、春・夏・冬の荒川へも出かけてみませんか。私たちのまちを水害から守ってきた水防林の新緑や紅葉、霞堤など、先人たちの工夫の跡を垣間見ることができます。冬ならば、小動物の足跡に、動物の姿を想像するのも楽しみ。ＦＡＮに気軽に参加してみてください。遊びを通して私たちの川やまちのことがわかるかも知れません。

こどもたちに残したい美しい荒川

荒川は、吾妻山系の高山に源を発する福島市内のみを流れる川です。だからこそ、私たちのふるさとの川。荒川の姿は、わたしたちの姿の映しでもあります。みんなで力をあわせて、緑につつまれた、小鳥やメダカが棲むきらきらと輝く美しい荒川として、こどもたちに残していきたい。それがFANの願いです。

森づくりからはじめよう、私たちの川づくり

荒川の上流部に広く、厚く分布する水防林。地域を水害から守ってきたこれらの森は、荒川の母であるとともに、福島市にとっての貴重な自然資源でもあります。でも、随分と少なくなってきました。このままでは無くなってしまうかも知れません。私たちにもできる川づくり。それは森づくりだと考えます。長い時間はかかるけど、もう一度、みんなの手で荒川沿川に緑の帯をつくりませんか。皆さんの協力をお願いします。

荒川資料室
荒川資料室は、四季の里のすぐ近く、水林自然林の入口です。
市街地からは国道115号を土湯方面に進み、自治研修センターを右折し、小富士橋の手前右側にあります。
荒川のことが知りたいなら、是非立ち寄ってみてください。

森づくりのステップ

荒川へ行って木の種を拾おう

種を発芽させて苗をつくろう

苗を育てて荒川へ返そう

みんなで森を育もう